

## 製品名: FGF2 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe87414

研究使用のみ

### 概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

### 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:31 kDa; Observed MW:19 kDa

### 抗原情報

遺伝子名	FGF2
別名	BFGF; FGFB; FGF-2; HBGF-2
遺伝子ID	2247
SwissProt ID	P09038
免疫原	ヒト FGF2 の合成ペプチド

### 背景

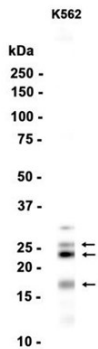
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、線維芽細胞増殖因子（FGF）ファミリーのメンバーです。FGFファミリーのメンバー

はヘパリンに結合し、広範な細胞分裂促進作用および血管新生作用を有します。このタンパク質は、四肢および神経系の発達、創傷治癒、腫瘍の増殖など、多様な生物学的プロセスに関与していることが示唆されています。この遺伝子の mRNA には複数のポリアダニル化部位が含まれており、非 AUG (CUG) 開始コドンと AUG 開始コドンから選択的に翻訳されるため、異なる特性を持つ 5 つの異なるアイソフォームが生成されます。CUG 開始型アイソフォームは核内に局在し、細胞内分泌効果を担います。一方、AUG 開始型アイソフォームは主に細胞質に局在し、この FGF の傍分泌および自己分泌効果を担います。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



FGF2 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した K562 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。